

様式第1号

事後評価シート

県土整備部

番号	事業名 箇所名	市町村名	事業概要	事業期間			事業費 (百万円)	対象 理由	事後評価の結果 2	総合評価	担当課	特記事項
				着手	1 再評価	完成						
5	道路事業 一般国道503号 八重拡幅	諸塚村	L = 1.1km W = 5.5 (7.0)m	H19	-	H25	1,800		<p>【事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全で円滑な交通の確保</li> <li>異常気象時における地域の孤立化不安解消</li> <li>防災対策ならびに緊急輸送道路としての機能強化</li> </ul> <p>【事業効果の発現状況】</p> <p>線形不良、隘路区間を改良したことで、<u>走行速度が改善され、円滑な交通が確保された。</u></p> <p>&lt; 時間短縮効果(川内・穂白尾地区～諸塚村役場) &gt;            改良前:L=3,250m 走行速度20km/h 所要時間 約8分            改良後:L=3,200m 走行速度40km/h 所要時間 約6分</p> <p>【事業による環境の変化や環境保全】</p> <p>当区間の整備は、現道拡幅で、かつ直壁の路側構造物を設置するなど、<u>地形改変を最小限にとどめ、環境への影響を抑えた。</u></p> <p>【施設の維持管理状況】</p> <p>適正に維持管理されており、道路管理上の問題はない</p> <p>【今後の事業評価の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、<u>安全で円滑な交通が確保されるとともに、川内・穂白尾地区の孤立化不安の解消など、所定の効果を発現しており、<sup>かわうち ほじろお</sup>更なる事後評価の必要性はないものと考えられる。</u></p> <p>【改善措置の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、<u>安全で円滑な交通が確保されるとともに、地域の孤立化不安が解消され、今後の改善措置の必要性はないものと考えられる。</u></p> <p>【同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性】</p> <p>特になし</p>	事業効果が認められる	道路建設課	特になし

(対象理由) 全体事業費が基準額以上であり、かつ事業完了後一定期間が経過した事業  
再度、事後評価の必要があると判断した事業

- 1 再評価の実施年度については、直近のものを記載すること。
- 2 事後評価の際には、出来る限り客観的な数値を記載すること。